

標茶町地球温暖化防止実行計画進行管理

◎平成25年度の状況（進行管理）を公表します。

	15年度使用量	25年度使用量	比較	削減率
ガソリン	49,656 ℓ	55,952 ℓ	6,296 ℓ	12.7 %
軽油	211,183 ℓ	234,529 ℓ	23,346 ℓ	11.1 %
灯油	258,382 ℓ	270,605 ℓ	12,223 ℓ	4.7 %
A重油	1,044,715 ℓ	783,350 ℓ	△ 261,365 ℓ	△ 25.0 %
LPガス	9,312 ・	6,891 ・	△ 2,421 ・	△ 26.0 %
電気	4,298,890 kwh	4,067,899 kwh	△ 230,991 kwh	△ 5.4 %
廃プラ一般	306 t	398.3 t	92 t	30.2 %
廃プラ産廃	0.18 t	5.43 t	5.25 t	2,916.7 %
廃油産廃	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0 %
CO ₂ 排出量	6,646,736 kg	6,203,245 kg	△ 443,491 kg	△ 6.67 %

実行計画の削減目標

6,646,736kg ⇒ △2.2% ⇒ 6,500,799kg

結果分析

基準年である平成15年度に比して、二酸化炭素排出量は443 t 減少し、削減目標である△2.2%を上回り約6.7%の減となりました。

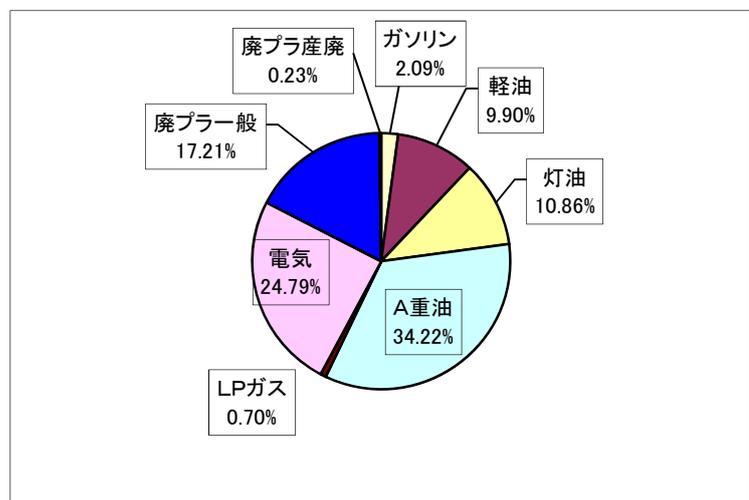
特にLPガス・A重油の削減率が大きくなっていますが、LPガスについては、使用頻度の通減、A重油については、各施設の熱暖房の燃料が灯油へ変更されていることと合せ、電気についても節電効果による電気消費量が減少しており、合せて削減の主因となっています。

廃プラスチックについては、燃焼量が増加しており、また組成率の増加も合わせて排出量が増加傾向にあります。今後においても町民の皆さんにさらなる分別の協力をお願いします。

また、公用車の燃料については、外勤業務の増加、出張時の車両使用などにより、ガソリン・軽油とも使用量が伸びています。

今後の取組としては、ごみ分別の広報、更なる省エネルギーに向けた取り組みや公用車の効率的な使用を図るなど、CO₂削減目標達成に向けて鋭意取組を進めてまいります。

25年度CO₂排出量構成比



○問い合わせ先

企画財政課企画調整係

(2階⑮窓口 485-2111 内221)